

第114回日商簿記2級 第1問 仕訳問題類題 問題・解答

次の各取引について仕訳しなさい。ただし、勘定科目は次の中から最も適切と思われるものを選ぶこと。

現金	当座預金	売掛金	買掛金
仕入	売上	受取手形	支払手形
資本金	資本準備金	利益準備金	別途積立金
繰越利益剰余金	建物	建設仮勘定	建物減価償却累計額
未収入金	未払金	仕入割引	売上割引
火災未決算	火災損失	保険差益	支払手数料
受取手数料	貸倒引当金	貸倒損失	償却債権取立益
貸倒引当金戻入	貸倒引当金繰入	株式交付費	

- 株式 500 株を 1 株あたり ¥ 10,000 で発行した。払込金は、全額当座預金に振り込まれた。払込額のうち半分は、資本金として計上せず、資本準備金とすることとした。なお、新株発行のための諸費用 ¥ 30,000 は現金で支払ったが、これは当期の費用として処理することとした。
- 当期に発生した売掛金のうち、¥ 100,000 をすでに貸倒処理しているが、決算日においてこのうち ¥ 30,000 を現金で回収した。
- すでに 3 週間前に掛けで仕入れた商品 ¥ 500,000 について値引 ¥ 20,000 と割戻 ¥ 10,000 を受けて、残額は当座預金から支払った。
- 火災により焼失した建物（取得価額 ¥ 10,000,000、残存価額 ¥ 1,000,000、耐用年数 9 年、定額法により償却、間接法により記帳）について請求していた保険金 ¥ 2,000,000 を支払う旨の連絡を保険会社から受けた。なお、当該建物については、取得から 5 年を経過した当期首において火災があり、簿価の全額を火災未決算勘定に振り替えていた。
- (試験範囲の改定により試験範囲外となったため削除)

・解答

	借方科目	金額	貸方科目	金額
1	当座預金	5,000,000	資本金	2,500,000
	株式交付費		資本準備金	
		30,000	現金	30,000
2	現金	30,000	貸倒損失	30,000
3	買掛金	500,000	仕入	30,000
			当座預金	
				470,000
4	未収入金	2,000,000	火災未決算	5,000,000
	火災損失		3,000,000	